

1-3 電気関連

(4) ディスクグラインダ (ベビーサンダー) の注意事項

- ・専用のカバーを外さない。改造しない。
- ・軍手の使用は不可。やむを得ず手袋を使用する場合は薄い皮手を着用する。
- ・保護メガネ・保護マスクを使用する。



※電動工具は自主点検したものを持ち込んでください。

※カバーなど部品の不足がないか、点検してください。

※粉ホコリが多く出る場合には集塵機を使用しましょう。

※別販のグリップを付けると持ちやすくなりますので推奨いたします。

関連する災害事例

携帯電話で話しながら歩行中に足をくじく。



※現場の中は危険がいっぱいです。歩行時に携帯電話を使うと危険です。

1 - 5 水平運搬

(3) 台車による小運搬では運搬経路の段差やスロープ等を事前に確認する。

安全に運搬できるか事前に確認し、養生を行ったり荷を減らしたりすること。
積みすぎは台車転倒の危険性が高くなる。

- ・ 段差はスムーズに通れるか
- ・ 通路の幅は十分に確保できているか



※搬入資材（形状、重量、重心位置）に合った台車を選びましょう。

※荷を直接押すのは、荷崩れや挟まれるの原因となることがあります。
四隅に単管パイプを立て、それを押し引きすれば防げます。

※荷を台車の上に載せたまま仮置きをする場合にはタイヤストッパーを掛けてください。

関連する災害事例

ベニヤの段差を通過しようとしたが、車輪が引っかかり積荷が崩れ落ち手を被災した。

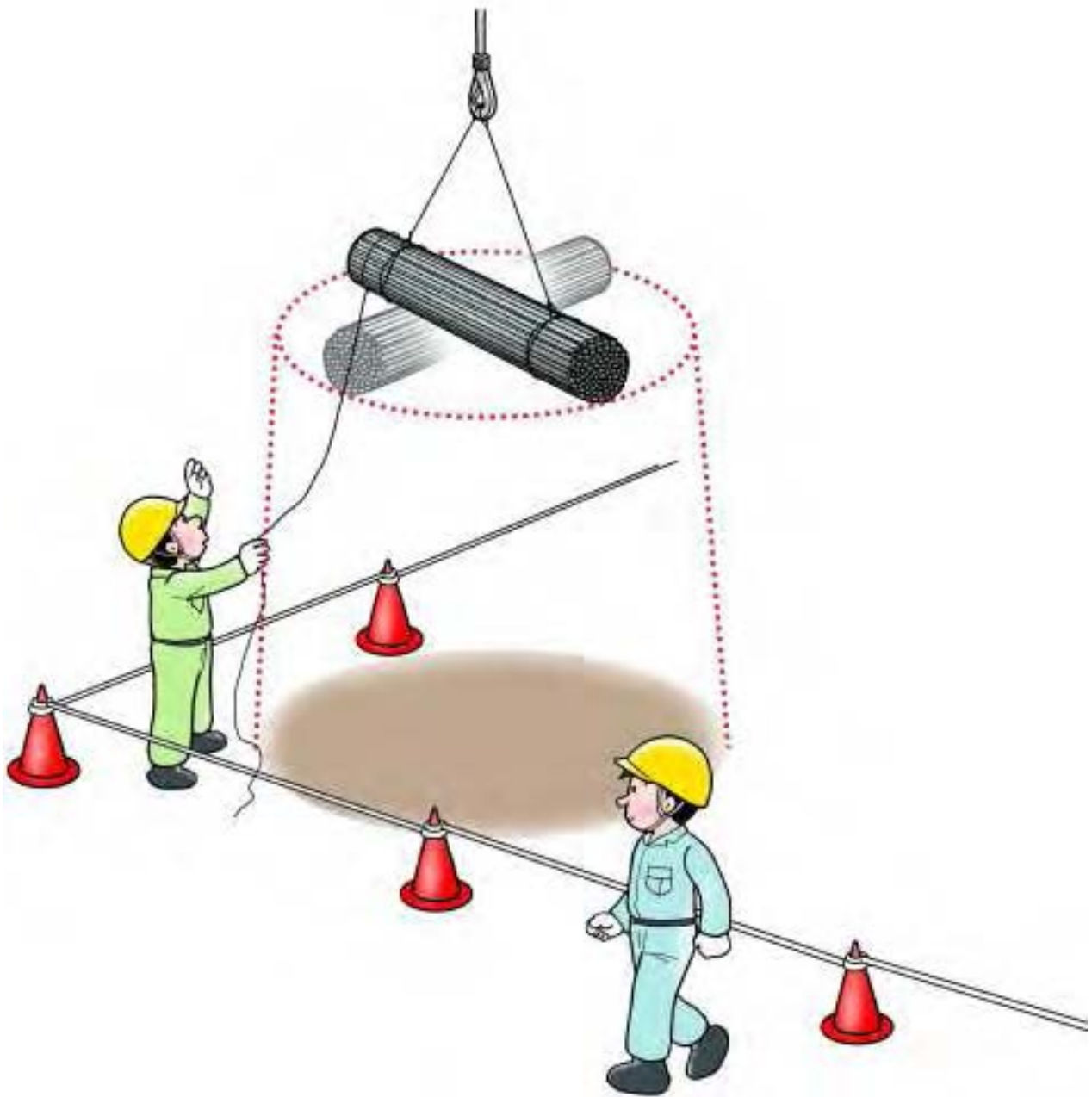


※本設・仮設のエレベーターの乗り込み口には段差があるので注意しましょう。

※通路の段差に注意しましょう。極力段差を小さくするようにしましょう。

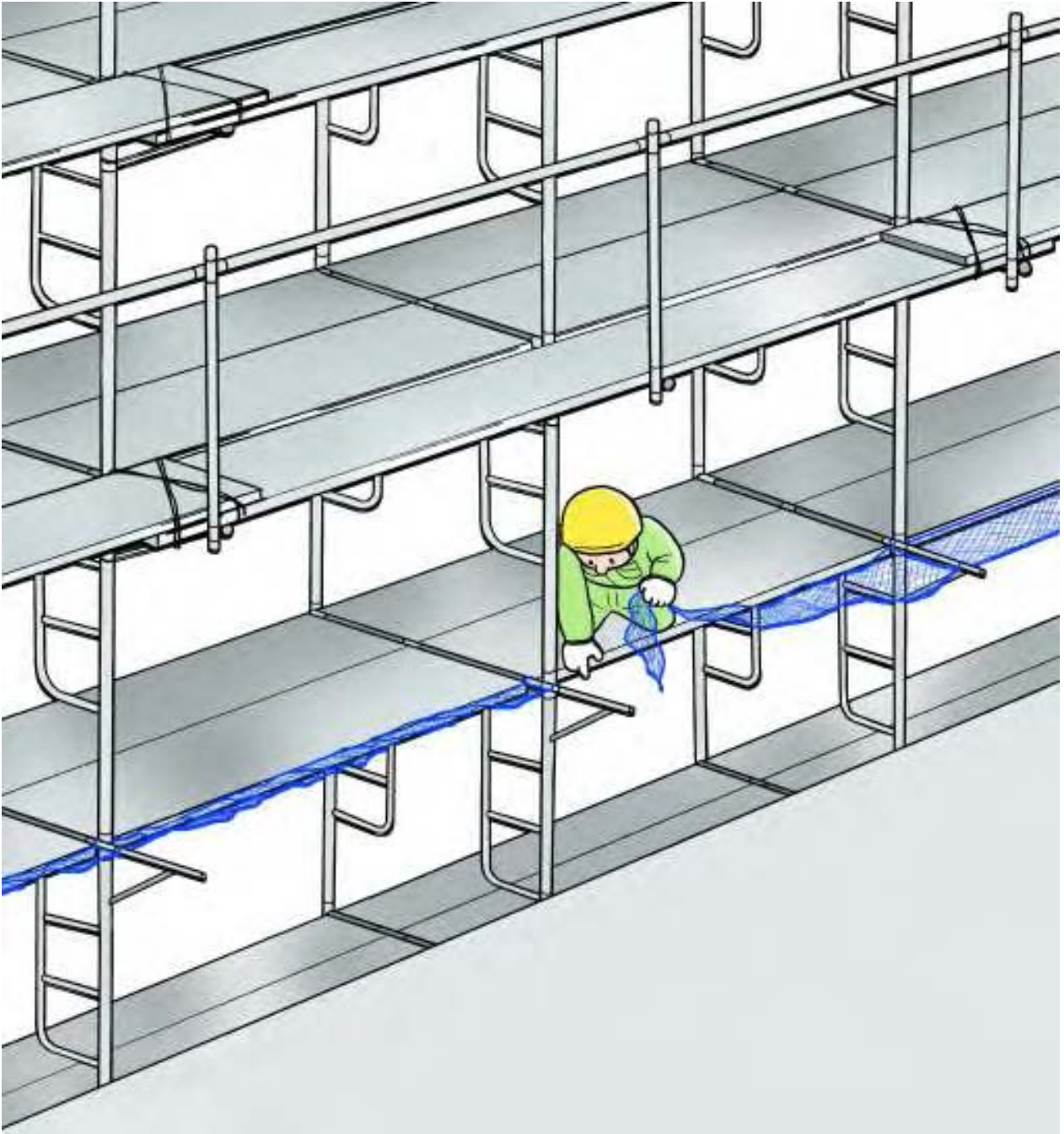
1 - 6 搬入・揚重作業

(6) 吊荷の下に人を入れない。入らない。



1-7 足場上の作業

(3) 層間ネット等を作業上、ずらした場合には、作業が済み次第、復旧する。



※層間ネットをずらして作業する場合には安全帯を必ず使用しましょう。

1 - 8 可搬式作業台上の作業

(1) 昇降時の注意事項

- ・前向きに降りない。



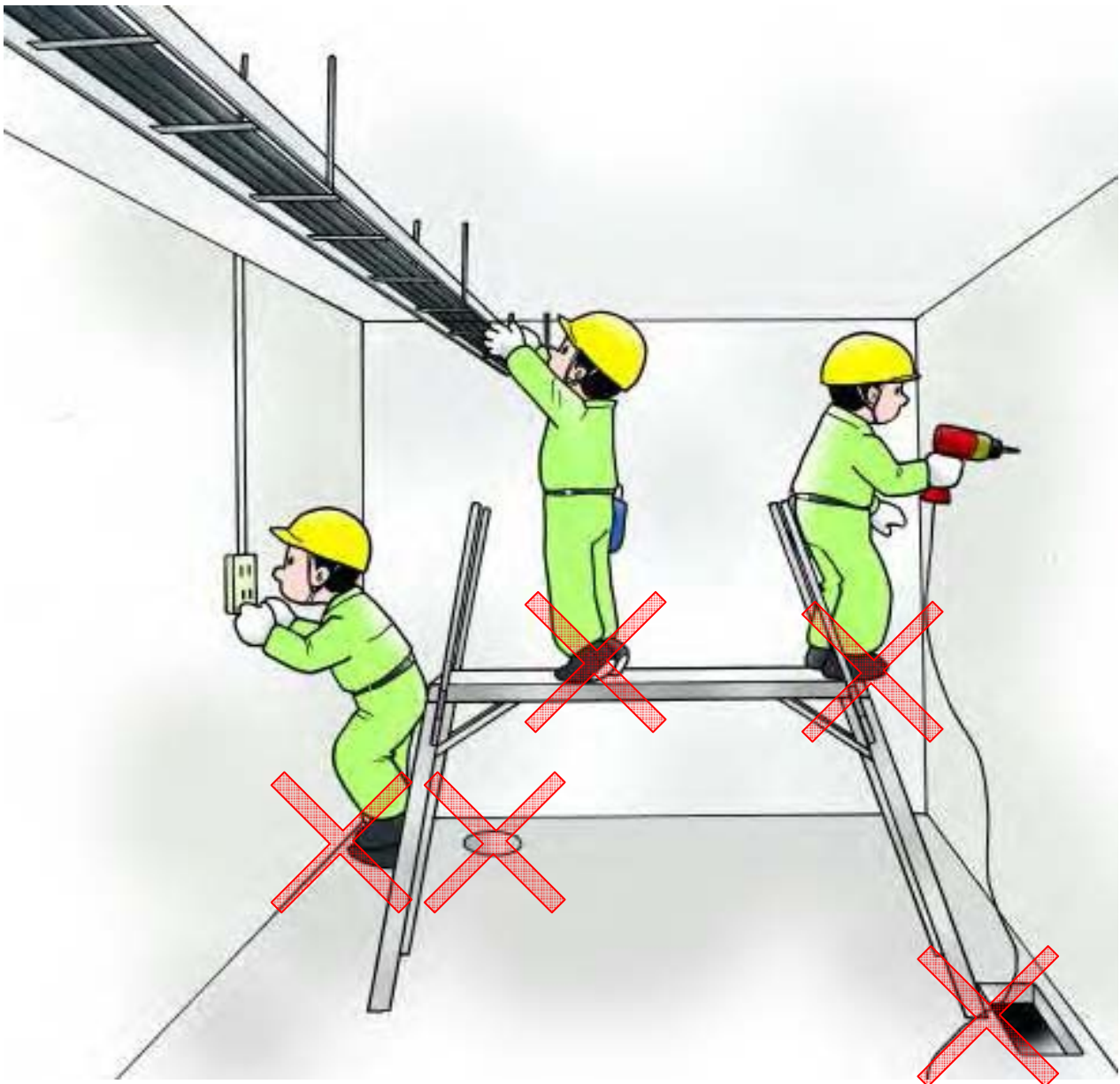
- ・手に物を持たずに昇降する。



1-8 可搬式作業台上の作業

(2) 作業時の注意事項

- ・ 端部から身を乗り出して作業しない。
- ・ ステップの上で作業しない
- ・ 作業台上では、背伸びやしゃがんで作業しないこと。（高さを調整する）
- ・ 2人以上で載らない。



※作業台の脚元に注意しましょう。可搬式作業台は、ずれ易いので、段差や溝等が近くにあると作業台の足が落ちる恐れがあります。

※スリーブ穴にガムテープでフタをしている上に作業台を載せると足が突き抜けて転倒します。

1 - 1 0 高所作業車の使用

(2) キーを付けたまま離れない。

(3) 中さん（可動手摺）を無効にして作業しない。

